折り紙から正五角形や星を作る

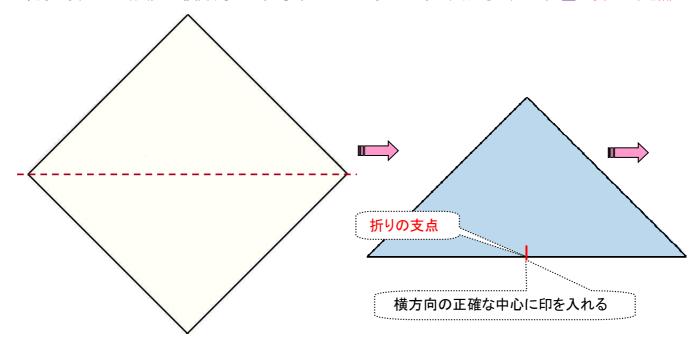
多くの花は基本的に五角形なのに、折り紙は正方形。よって 花のため、いっそのこと折り紙から五角形の紙を作ることにしました。 折り方は意外と簡単なので、ぜひ覚えてください。

また、クリスマスや七夕で使う星も、ハサミで一回だけ切ればできあがるという優れた折り方です。

ただ、丁寧に折ることだけは心がけてください。

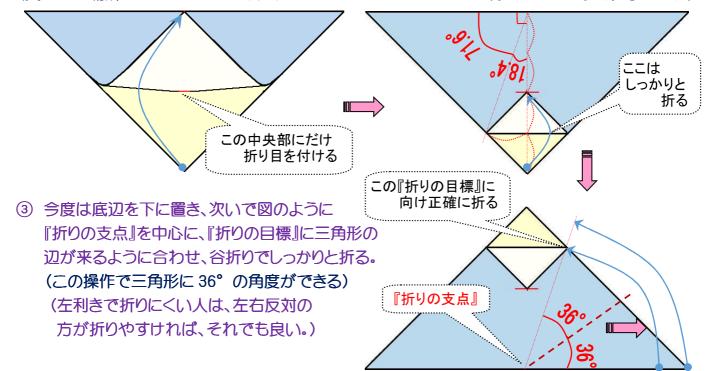


① 折り紙を準備し、色面を「裏」にして(図のように)置き、ついで谷折りで半分に折る。 半分に折ったら、底辺に横方向の正確な中心に図のように印を入れる。(この位置が折りの支点)

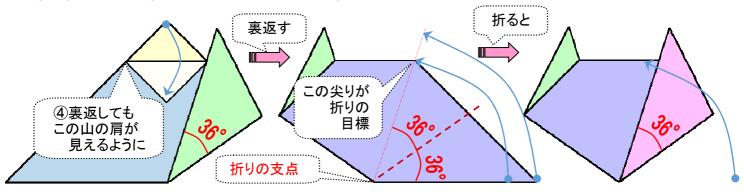


② 三角形を折りやすいようにさかさまに置き、ちょうど半分に折り中央部にだけ折り目を付ける。 印を着けたら、右図のように、今度は頂点をその印にまで移動し、しっかりと折る。

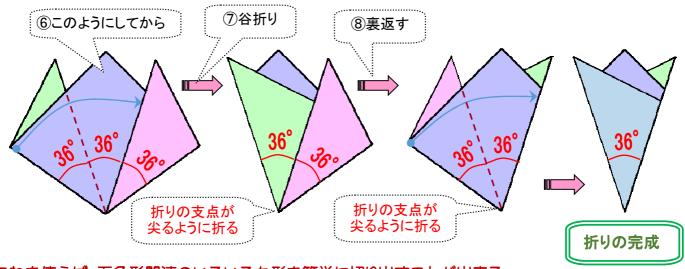
(実は図の場所に 90° - arctan(1/3) ≒ 71.5645° ≒ 72° つまり約 72° ができているのです)



- ④ 次いで表側で小さな三角形を重ね折りする。(裏返した時、折りの目標が見えるように。)
- ⑤ ④を裏返し、④で作られた折りの目標に③と同様に折る。



- ⑥ ⑤で、両方が折れたならば、小さな三角形が不要となったので、元のように伸ばしておく。
- ① 右に中心角が36°の三角形ができたので、左の残りの72°の部分を谷折りで半分に折る。 (紙は重なるが、①で印をつけた『折りの支点』が尖るように、ていねいに折るのが大事)
- ⑧ さらに①を裏返し、谷折りで72°の部分を半分に折る。これで、折り方は終了。 うまく5つの三角形がすべて36°で折れていたなら、ぴったし重なるはずである。



これを使えば、五角形関連のいろいろな形を簡単に切り出すことが出来る。

